

令和3年度決算の概要

【事業活動収支計算書】

令和3年度の事業活動収支については、新棟（S U c o l e : スコーレ）の建設に伴う修繕費や減価償却額の増加や情報教育システム等の設備投資による影響もあり、前年度と比較して事業活動に係る支出額は271,079千円の増加となった。

一方、事業活動に係る収入額は、学生数の増加に加え、経常費補助金等による収入も増加したことから、223,178千円増加の3,584,637千円となったものの、支出額の増加分は吸収できず、経常収支差額は、△32,091千円の支出超過となった。

（教育活動収支及び教育活動外収支）

教育活動収入は、前年度と比較すると、学納金の118,879千円増、補助金収入（授業料減免費補助金・経常費等補助金・大学拠点接種補助等）の106,474千円増があり、収入合計は、223,178千円増加の3,584,637千円となった。

教育活動支出は、高等教育無償化に伴う奨学費の増加及び教育研究用設備とキャンパス耐震化計画の進行に伴う減価償却額が102,269千円増加、人件費は退職金の増加により18,456千円増加した。一方、新型コロナウイルス感染症の影響で社会経済活動が未だ十分に活発化されていないことによる支出減もあった。結果、支出合計は269,039千円増加の3,614,765千円となった。

以上から、教育活動収支差額は、△30,128千円の支出超過となった。

教育活動外収支では、施設関係での借入金利息2,040千円を計上したことから、経常収支差額は、△32,091千円の支出超過となった。

（特別収支）

特別収支では、収入はキャンパス耐震化計画において施設設備費補助金414,677千円、新棟建設寄付金25,460千円等を計上、支出は図書を除却10,239千円他、過年度の資産計上修正等があり102,631千円の損失を計上した。結果、特別収支差額は、339,280千円の収入超過となった。

以上の結果、基本金組入前当年度収支差額は、307,189千円の収入超過となっ

た。

新棟の完成を含めた基本金組入が 1,118,908 千円あり、当年度収支差額は△811,719 千円、翌年度繰越収支差額は△6,063,374 千円となった。

【資金収支計算書】

(収入の部)

収入の部は、前年度と比較すると、在学者数増を主因とする学納金収入 118,879 千円の増加、授業料等減免費補助金・経常費補助金及び施設設備費補助金の補助金収入が 341,950 千円増加したほか、新棟建設の施設寄付金などがあり、借入金収入を除き 44,077 千円増加の 3,817,306 千円となった。

(支出の部)

支出の部は、高等教育無償化に伴う奨学費、新棟関係の消耗品費・光熱水費等の支出増を主因とした教育研究経費支出 115,021 千円の増加、新棟をはじめキャンパス耐震化計画の進行による施設関係支出 2,221,012 千円（前年度比＋1,756,031 千円の増加）があったが、設備関係支出が一部次年度にずれ込み前年度比△143,264 千円減少、2 号基本金の組入がなく、資金支出合計は前年度比 2,413,320 千円増加の 6,018,092 千円となった。

(資金収支)

施設関係支出と借入金収入を除いた経常的資金収支は収入 3,817,306 千円、支出 3,797,080 千円とほぼ均衡した。

以上の結果、翌年度繰越支払資金は、施設関係支出と借入金収入の差額(721,012 千円)相当減の 6,517,675 千円（前期比△700,786 千円）となった。

【貸借対照表】

固定資産において、有形固定資産は、キャンパス耐震化計画の進行に伴う建物の増加及び新棟が完成し、教育研究用備品等が増加した。全体では、1,889,687 千円の増加となった。

特定資産は、退職給与引当特定資産が若干減少したが、他は大きな変動はなか

った。

流動資産においては、キャンパス整備関係の支出を施設補助金、施設寄付金に加え一部長期借入にて賄ったことから現預金は△700,786 千円の減少に止まった。未収入金は、施設補助金が主で 258,226 千円増加、流動資産全体では△447,756 千円減の 7,026,606 千円となった。

固定負債は、長期未払金が 105,794 千円減少の一方、長期借入 1,500,000 千円があり、前期比 1,392,010 千円増の 2,729,169 千円となった。

流動負債は、主にキャンパス整備に係る未払金が減少し、前期比△259,954 千円減の 1,098,170 千円となった。

負債合計では +1,132,056 千円増の 3,827,339 千円となった。

純資産の部は、第 1 号基本金が新棟の完成もあり 1,118,908 千円増加し、基本金全体で 23,748,812 千円となり、繰越収支差額を合わせた純資産額は 17,685,438 千円（前期比 +307,189 千円）となった。